

保護者の皆様

札幌市立篠路小学校
校長 菅原 喜実恵

全国学力・学習状況調査における本校の結果について

秋晴の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、本校の教育活動に対しまして御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、今年4月に6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。この結果を本校の教育活動に生かし、指導方法の改善を図ってまいります。

1. 実施日 令和8年4月23日(木)

2. 調査の内容

* 教科に関する調査(国語・算数)

- ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容
- ・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
- ・知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力などに関わる内容

* 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 実施人数(小学6年生) 本校: 52名(後日実施児童は調査数に含みません)

【全国: 国語 922, 411名 算数 922, 778名】

4. 教科に関する調査の結果

* 「上回る・下回る」→±3.1ポイント以上 「やや上回る・やや下回る」→±3.1ポイント以内

【国語】

本校の概要

「言葉の特徴や使い方に関する事項」

- 全国平均とほぼ同じであるが、やや上回っている。

「話すこと・聞くこと」

- 全国平均を上回っている。

「書くこと」

- 全国平均とほぼ同じであるが、やや上回っている。

「読むこと」

- 全国平均とほぼ同じであるが、やや上回っている。

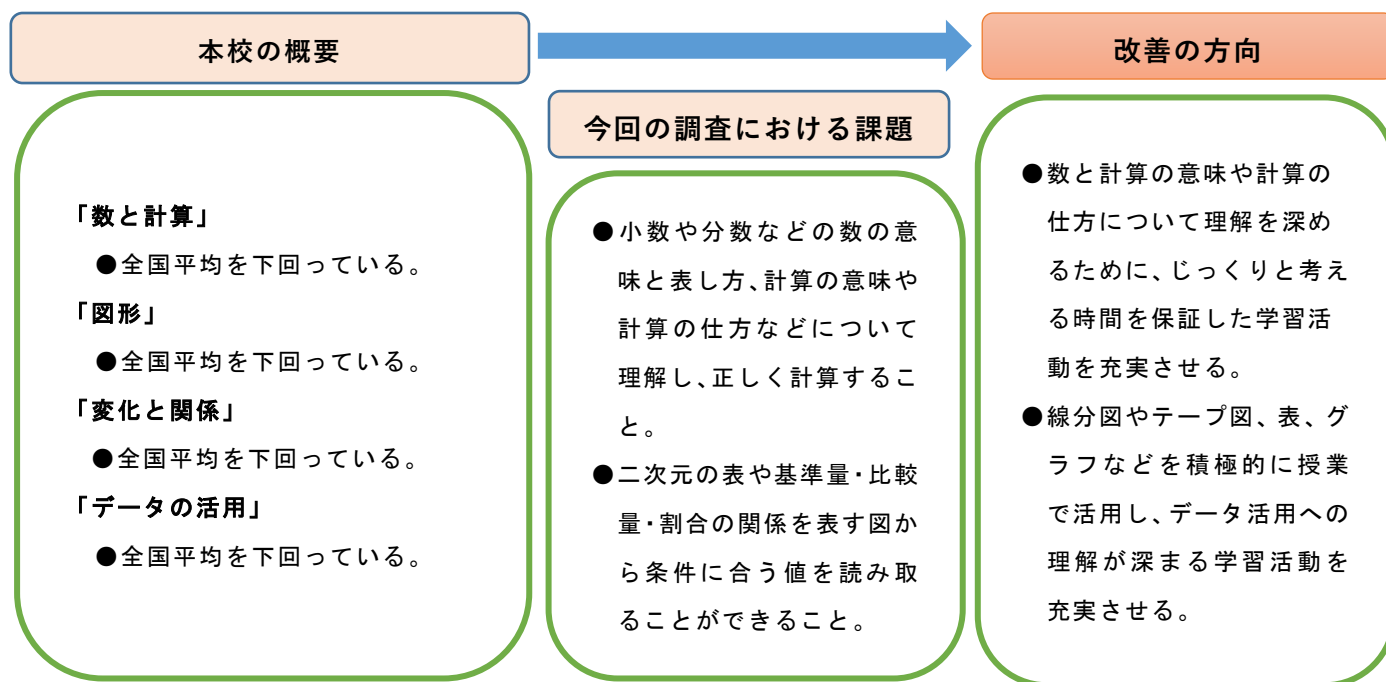
今回の調査における課題

- 情報と情報との関係について理解すること。
- 図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。

改善の方向

- 自分の考えを支える理由や事例などを、複数ある情報の中から適切に選択できるような学習活動を充実させる。
- 適切な図や矢印を用いながら、自分の考えをノートなどにまとめることに取り組みせ、自分の考えを整理し、書く学習活動を充実させる。

【算数】



【児童質問紙】

* 顕著な特徴が見られた点について掲載しています。* () 内は全国比

○朝食を毎日食べていますか。

「食べている・どちらかと言えば食べている」→96.0% (全国比+2.7%)

○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

「思う・どちらかと言えば思う」→94.0% (全国比+2.6%)

●自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

「思う・どちらかと言えば思う」→本校 77.9% (全国比-15.9%)

●分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

「できる・どちらかと言えばできる」→56.1% (全国比-9.4%)

【参考データ 本校6年生】～平日、家庭でどれくらいの時間、勉強していますか。※学習塾や家庭教師、インターネットを活用した学習も含む）

3時間以上～18.0% (全国比+12.3%) 2時間以上3時間未満～16.0% (全国比+1.5%)

1時間以上2時間未満～32.0% (全国比+2.9%) 30分以上1時間未満～20.0% (全国比-8.3%)

30分未満～6.0% (全国比-5.1%) 全くしない～8.0% (全国比-2.5%)